

令和7年度夏期国際キャリア実習 実習報告 国際開発救援財団（FIDR）

宇都宮大学国際学部国際学科2年
黒澤桜子

概要

1. インターンシップの概要
2. 実習計画
3. 学んだこと
4. 実習期間中の経験



1. インターンシップの概要

○場所

ベトナム中部ダナン（FIDRダナン事務所）

○期間

2025.8.26～2025.9.17

○実習内容

☆1. 農村開発プロジェクトEMMiのサポート業務

- ・商品のパッキング
- ・商品開発

☆2. 少数民族ツアーへの参加





実習に参加した理由

- ・自分のキャリアについて考えるため
- ・実際に組織の一員となって働き、自分にできることを見つけるため
- ・異なる文化背景をもつ人々と良好な関係を築くために大切なことを学ぶため
- ・観光開発に興味があり、実際の現場で学びたかったため

2. 実習計画

- 
- 8.26 ダナン到着 (Flight VN319)
- 8.27 事務所にてオリエンテーション
農村開発プロジェクト EMMi のサポート業務
※EMMi：サンプル製品（試行品）作成サポート、手工芸、食品加工
- 8.28-29 事務所にてプロジェクトサポート業務
- 8.30 休日（ダナン市内散策）
- 8.31 少数民族ツアーへの参加(ムオン族)
- 9.1-2 祝日（休日）(ダナン市散策
/ベトナム事務所所長の大槻さんとホイアン観光)
- 9.3-5 事務所にてプロジェクトのサポート業務

- 9.6 休日(FIDRスタッフの方々とダナン観光)
- 9.7 午前中はお休み(ダナンの有名なカフェを訪れた)
午後:少数民族ツアーに参加する大学のオリエンテーション
- 9.8-11 2つの大学のスタディーツアーに参加
(ムオン族、カヨン族ツアー)
- 9.12 農村開発プロジェクトのサポート業務
- 9.13-14 休日(ダナン博物館、チャム彫刻博物館
/事務所所長の大槻さんとホイアン観光)
- 9.15-16 事務所にて農村開発プロジェクトのサポート業務
- 9.17 事務所のスタッフの方々の前で実習の最終報告
- 23:50 ダナン出発(Flight VN318)
- 9.18 07:15 成田到着

3. 学んだこと

○実習を通して

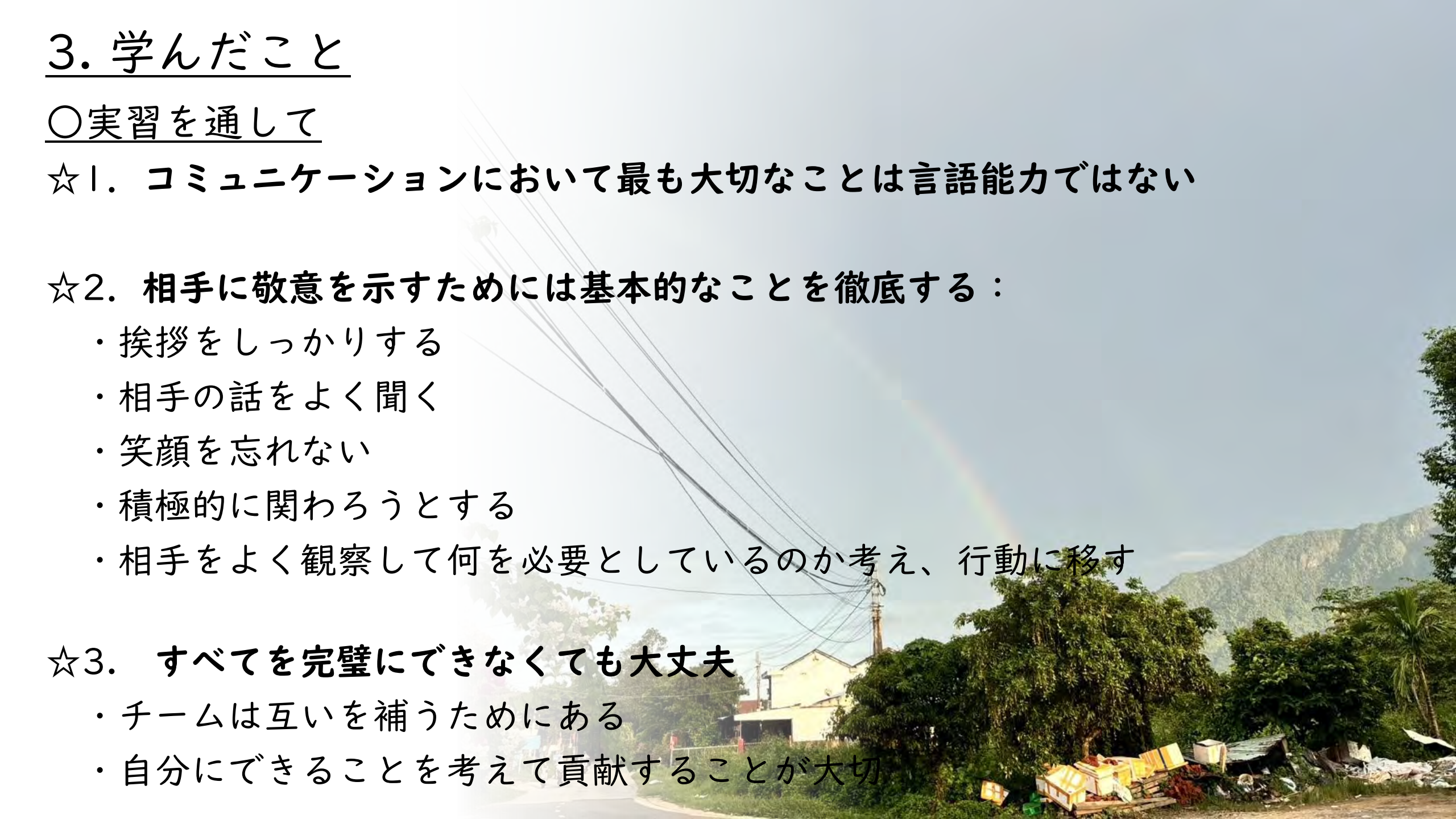
☆1. コミュニケーションにおいて最も大切なことは言語能力ではない

☆2. 相手に敬意を示すためには基本的なことを徹底する：

- ・挨拶をしっかりする
- ・相手の話をよく聞く
- ・笑顔を忘れない
- ・積極的に関わろうとする
- ・相手をよく観察して何を必要としているのか考え、行動に移す

☆3. **すべてを完璧にできなくても大丈夫**

- ・チームは互いを補うためにある
- ・自分にできることを考えて貢献することが大切



○少数民族ツアーへの参加を通して

☆1. 観光開発は新しいものをつくることだけでなく
既存の魅力を再発見し生かすことでもある

☆2. ツアーは主催者だけではなく観光客も一緒に
つくりあげるものである

・ツアー客の大学生が楽しめば楽しむほど、村の人
たちは予定にないものまで提供してくれた

☆3. 観光の価値は人とのつながりにある

農村開発プロジェクト



少数民族ツアーへの参加



觀光☆彡





ベトナムの食べ物



Cảm ơn nhiều

ありがとうございました

